



**imaster**

**AUDIO MATRIX SWITCHER**

**KA1616**

**取扱説明書**

お買い上げいただき誠にありがとうございます

製品をご使用される前に必ずお読みください

Ver 1.2

# ご使用上の注意

ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みください。  
お読みになった後は、必ず装置の近くの見やすいところに大切に保管してください。

警告



- ・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意



- ・この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、傷害を負ったり物的損害が想定される内容を示しています。

## 絵表示の説明

注意（警告を含む）  
が必要なことを示す記号



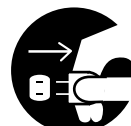
一般的注意



手をはさまれる



一般的指示



プラグをコンセントから抜く

してはいけない行為  
（禁止行為）を示す記号



禁止



水ぬれ禁止



水場での使用禁止



分解禁止



接触禁止



ぬれ手禁止

万一、製品の不具合や停電などの外的要因で、映像や音声の品質に障害を与えた場合でも、本製品の修理以外の責はご容赦願います。



# 警告

万一、次のような異常が発生したときは、そのまま使用しない

火災や感電の原因になります。

- ・煙が出ている、変なにおいがするなどの異常のとき。
- ・内部に水や物が入ってしまったとき。
- ・落としたり、キャビネットが破損したとき。
- ・電源コードが傷んだとき(芯線の露出、断線など)。



このようなときはすぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いたあと、本製品を設置した業者又は当社に修理を依頼してください。

お客様ご自身が修理することは危険です。絶対にやめてください。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所には置かないでください。  
落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。



表示された電源電圧(交流100V)以外で使用しない

火災や感電の原因となります。



内部に物を入れない

通風孔などから金属類や燃えやすいものなどが入ると、火災や感電の原因となります。

ぬらさない

火災や感電の原因となります。



雷が鳴り出したら、電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因となります。



電源プラグは、すぐ抜ける場所にあるコンセントに差し込む

本製品に異常が発生したときは、電源プラグをコンセントからすぐ抜いてください。

本製品のカバー、キャビネットは外したり、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因となります。  
内部の点検・修理の際は当社にご連絡ください。



電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

ショートや発熱により、火災や感電の原因となります。  
また、たこ足配線はしないでください。



電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- ・電源コードを加工しない。
- ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- ・電源コードの上に機器本体や重いものをのせない。
- ・電源コードを熱器具に近づけない。



# 注意

## 次のような場所には置かない

火災や感電の原因となることがあります。

- ・湿気やほこりの多いところ。
- ・油煙や湯気の当たるところ。
- ・熱器具の近くなど。
- ・窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ。



## 他の機器と接続するときは、接続する機器の電源を切り、それぞれの取扱説明書に従う

指定以外のコードを使用したり、延長したりすると発熱し、火災、やけどの原因となることがあります。



## 通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部の熱が逃げないので、火災の原因となることがあります。

- ・横倒し、逆さま（あおむけ）にしない。

通風孔をふさいだり、すき間から異物を差し込まないでください。故障の原因となることがあります。



## 移動するときは、電源プラグや接続コード類をはずす

接続したまま移動するとコードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。



## 本製品の上に重い物を置かない

重い物や本体からはみ出るような大きな物を置くと、バランスがくずれて倒れたり、落ちたりしてけがの原因となることがあります。



## 長時間使用しないときは電源プラグを抜く

電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、安全及び節電のため電源プラグを抜いてください。



## お手入れをするときは電源プラグを抜く

電源が「切」でも機器に電気が流れていますので、感電の原因となることがあります。



## 電源プラグはコードの部分を持って抜かない

電源コードを引っ張るとコードに傷がつき、火災・感電の原因となることがあります。プラグの部分を持って抜いてください。



## ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。



# 目次

1. 製品概要	-----	1
2. 各部の名称と機能	-----	1
3. 操作方法	-----	3
4. リモートインコネクタピン仕様	-----	3
5. 主な仕様	-----	4

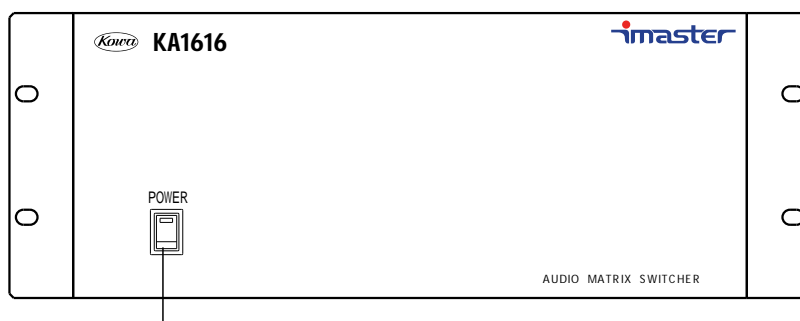


## 1. 製品概要

KA1616は音声(2chアンバランス)16入力16出力のマトリックススイッチャーです。弊社KS1616に連動して動作します。

## 2. 各部の名称と機能

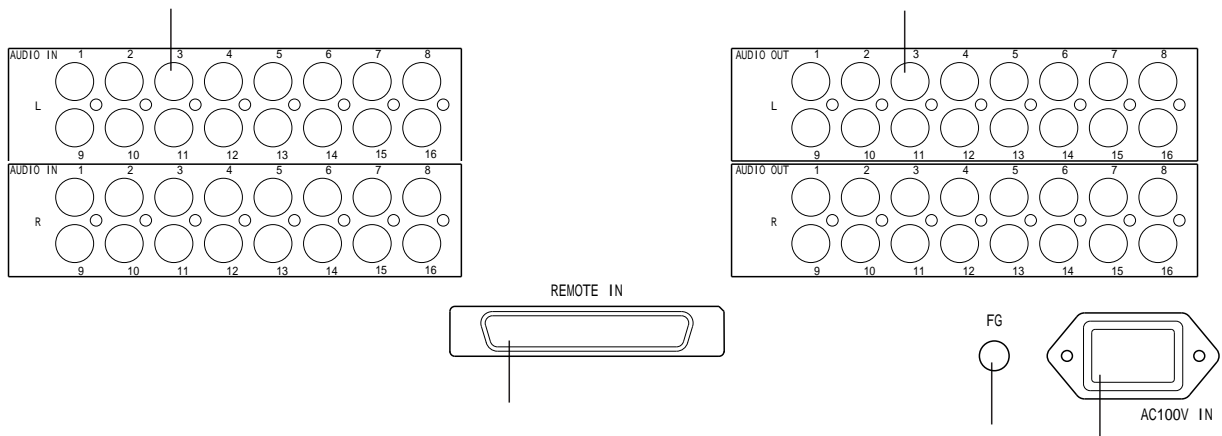
### 2-1. 前面パネル



#### 電源スイッチ (POWER)

本製品の主電源スイッチです。このスイッチをオンにしておくことで弊社KS1616に連動して電源が入り、LEDが点灯します。KS1616の電源がOFFの場合はLEDが点滅し音声も出力されません。

## 2-2. 背面パネル



音声入力コネクタ(AUDIO IN)

音声出力コネクタ(AUDIO OUT)

リモートインコネクタ(REMOTE IN アンフェノール50Pコネクタ メス)  
KS1616のタリー出力(TALLY OUT)との間を、付属のケーブルで接続します。  
長いケーブルが必要な場合は弊社営業部へお問い合わせください。

アース端子(FG)

屋内のアース端子と接続するために使用します。また、パソコンのアース端子と接続することもできます。

電源入力

AC100V(50Hz/60Hz)に接続します。

### 3. 操作方法

入力信号は音声信号(2chアンバランス)が1～16とOFF(無信号)があり、出力信号は1～16まであります。本製品と弊社KS1616を付属のケーブルで接続し操作を行うと、連動して音声信号が切り替わります。KS1616の取扱説明書を参照し操作してください。

### 4. リモートインコネクタ

KS1616と接続して動作します。KS1616のTALLYをKAシリーズ対応に設定し、タリー出力(TALLY OUT)に接続してください。このコネクタに直接スイッチを接続しても動作しません。



## 5. 主な仕様

型名	KA1616
入力チャンネル数	16
出力チャンネル数	16
入出力コネクタ	音声: RCAピンジャック
音声出力信号	入力: -10dBu 50k 出力: -10dBu 負荷10k 以上
音声帯域	10Hz ~ 50kHz ± 1dB
音声クロストーク	80dB以上
音声S/N比	80dB以上
音声歪率	0.008%以下
音声最大入力レベル	+18dBu
外部制御	KS1616に連動 (アンフェノール50P メス)
使用温湿度条件	温度: 0 ~ 40 湿度: 20 ~ 80%(結露しないこと)
電源電圧	AC100V ± 10% 50/60Hz
消費電力	約30W
外形寸法	W422 × D300 × H132(3U)
質量	約6kg
付属品	制御用ケーブル 1m ACケーブル

 興和株式会社 電機光学事業部

東京営業：〒103-8433 東京都中央区日本橋本町3-4-14 TEL.(03)5623-8078 FAX.(03)5623-8070

大阪営業：〒541-8511 大阪市中央区淡路町2-3-5 TEL.(06)6204-6185 FAX.(06)6204-6188